

# 提言書について



## 平成24・25年度 推進会議活動状況

### 町長との意見交換… (提案・要望等)

推進会議「提言書」の周知。男女共同参画による調和のとれた町政を実現するため、各審議会の所管課に対し女性委員の登用促進。地域、防災、環境その他の分野に男女共同参画の視点を取り入れ、安心・安全な地域づくりへの提案。行政職員の男女共同参画意識を醸成し、全庁的に連携した体制の提案等をした。



### 啓発事業…

知っていますか？「男女共同参画社会」……。多くの方々にまず知ってもらうために、どこか堅いイメージのある男女共同参画社会を優しい言葉で表現できないものかと模索中のなか、講演会・協働のまちづくりフェスタ・民生委員児童委員協議会より研修の場を頂き、概要・現状及び活動状況をPRしました。

### 情報の提供…

情報誌「まなざし」年1回の発行（全戸配布）・24年日本女性会議報告集の作成・講演会（年2回）の開催・パネル展（毎年6月）の開催・広報みよし掲載及び勉強会・全国規模の会議へ参加し、国・他県の情報提供をした。

男女共同参画に関する情報等が大勢の方たちの目に留まるよう、役場1階エントランスホールに「男女共同参画情報コーナー」を設置し、情報誌・講演会チラシ等を常備した。

また、各事業開催時には“オリジナルしおり”配布・活動報告の掲示など、情報の共有を行っている。



### 推進会議…

平成14年度に男女平等の推進と男女共同参画社会の形成を目的として設置される。委員定数12名で町との協働により、講演会の開催・情報誌の発行・各種研修会への参加・月1回の定例会等委員相互の情報共有・意見交換を取り入れ活動を行った。

また、国立女性教育会館(又エック)での視察研修の他、推進会議として代表が社会教育委員会・人権推進協議会・社会福祉協議会等に出席している。

「三芳町男女共同参画推進会議」では、次の世代に向けて、一人ひとりが自分らしくいきられる社会となるためやるべきことを考えました。前回5回目の提言書は、過去10年を振り返って、町政にどう反映されているかをみながら、東日本大震災の教訓と町の防災計画に、多様な人々が関わる視点を提言しました。

6回目の今回は「みよし男女共同参画プラン」の改定に向けて、町の政策、地域、企業で一人ひとりが人として尊重され、生きやすい社会になるよう、新プランの方向性と前回に引き続いて情報の提供やネットワーク作りなど、当面やるべきことを中心に提出を予定しています。

#### コラム①

#### 提言書ってなに？

男女平等の推進と男女共同参画社会の形成等総合的な施策に関するなどをまとめ、委員任期終了時の2年目に提言書として町長に提出しています。

#### コラム②

#### みよし男女共同参画プランの目標は？

- 目標1 人権の尊重と男女共同参画の意識づくり
- 目標2 男女がいきいきと暮らせる環境づくり
- 目標3 男女共同参画によるまちづくり

※第2次三芳町男女共同参画基本計画より

#### 1) 策定決定の場に女性の登用の促進

- ・管理職への登用を進めている
- ・審議会等においても女性の参画を進めている

#### 2) 啓発事業

- ・セミナーや協働のまちづくりなどでアピール
- ・民生委員・児童委員協議会で説明

#### 3) 情報の提供

- ・情報誌「まなざし」のほかにもPRできる方法を探る
- ・役場4階の『情報資料コーナー』に資料を設置

#### 4) 行政における意識改革

- ・中間点での総括が終わる『男女共同参画プラン』最終年度は27年

#### 5) 社会的支援

- ・保育所、支援センター等の活動増
- ・地域防災計画の中にも多様なニーズに対応できるよう検討

+ (次に進むには…)

#### 行政の取り組み

- ・女性管理職の登用
- ・『男女共同参画プラン』『提言書』について繋がりを持ちながら進める

#### 推進委員の取り組み

- ・『男女共同参画』について学ぶ
- ・『男女共同参画』をより優しい言葉で表現
- ・ターゲットを絞り様々なところで講演
- ・情報提供の場を増やす

平成26年3月

町長に提言書を提出